

公認ガイディング・ライオン用テスト

1. 公認されたガイディング・ライオンは、各自が指導するクラブを選択できますか？
 - いいえ、地区ガバナーがガイディング・ライオンを任命します。
 - はい、ガイディング・ライオンはクラブを選べます。
 - はい、そのクラブがガイディング・ライオンの地区に所属する場合には可能です。
2. 公認ガイディング・ライオンは、新クラブのすべての会合に出席する必要がありますか？
 - はい、2年間はクラブのほとんどの例会と理事会に出席しなければなりません。
 - はい、当初の6カ月間は出席しなければなりません。
 - いいえ、出席しなければならないのは理事会に限られます。
3. 新クラブの役員は、ゾーンおよび地区の指導力育成研修に参加すべきでしょうか？
 - はい、参加は強く奨励されます。
 - いいえ、ガイディング・ライオンズがすべての研修を行います。
 - はい、但しクラブの2年目に限られます。
4. 新クラブの役員は、国際協会のウェブサイトを活用し、情報と資料を入手すべきでしょうか？
 - いいえ、それを始めると新会員が混乱してしまいます。
 - はい、彼らはサイトに親しむべきです。
 - チャーター・ナイトが終わってからに限られます。
5. 新クラブが支援する事業は誰が決定しますか？
 - 各地域社会にとって重要と考える事業をクラブ会員が決定します。
 - クラブにとって適切な事業をガイディング・ライオンが選ぶべきです。
 - クラブは何よりもまずLCIFを支援すべきです。
6. 公認ガイディング・ライオンは、新クラブの役員のメンターを指名すべきですか？
 - はい、したがって各役員は、経験豊富な役員によって最新情報に基づく研修を受けます。
 - いいえ、研修はすべてガイディング・ライオンが行うべきです。
 - 1年が経過し、役員が適切に業務を遂行できない場合に限られます。
7. 「クラブ役員研修」はどの時期に実施すべきでしょうか？
 - チャーター承認後30日以内です。
 - チャーター・ナイトから2カ月後です。
 - 必要な場合に限られます。
8. 公認ガイディング・ライオンは、研修の間に勧誘と維持について取り上げるべきですか？
 - いいえ、それは新クラブにとって問題ではありません。
 - 1年が経過し、クラブ会員が退会している場合に限られます。
 - はい、それは重要な問題です。
9. 生産的で有意義なクラブ例会の実施方法を説明する必要がありますか？
 - いいえ、彼らは大人なので知っているべきです。
 - 出席率が低い場合に限られます。
 - はい、それは参加を継続させるために重要です。
10. 推奨されるクラブ役員研修の回数は何回でしょうか？
 - 彼らが優れた指導者であれば、1回で十分です。
 - 4回です。
 - チャーター・ナイトの前後に3回ずつ、合わせて6回必要です。
11. 公認ガイディング・ライオンは報告書を提出しますか？
 - はい、3カ月ごとに提出します。
 - はい、2年間の任期の終了時に限られます。
 - 新クラブに問題があった場合に限られます。
12. 公認ガイディング・ライオンは最終報告書を提出する必要がありますか？
 - はい、それは会長賞の受賞条件です。
 - クラブが機能していない場合に限られます。
 - それまでに報告書を提出していない場合に限られます。

公認ガイディング・ライオン用テスト

13. 公認ガイディング・ライオンは、新クラブの会員と役員に良好に運営されている他のクラブの訪問を奨励すべきですか？
- いいえ、それは彼らを混乱させ、誤解させることになりかねません。
 - 会員になって2年後以降に限られます。
 - はい、それは学習の方法です。
14. 新クラブは地区の活動に参加すべきでしょうか？
- いいえ、少なくとも2年間は待つべきです。
 - 世界的な災害が起きた場合に限られます。
 - はい、可能な限り早期に参加すべきです。
15. 新クラブは地区および（または）複合地区の大会に出席すべきでしょうか？
- ガイディング・ライオンが新クラブを代表して大会に出席するの場合に限られます。
 - 2年目以降に限られます。
 - それは強く推奨されます。
16. 新クラブは、当初の2年間に会員の純増を達成すべきでしょうか？
- いいえ、新会員を勧誘する前に、まず会員同士が知り合うべきです。
 - はい、それはクラブがうまくいっている証拠です。
 - 会員が退会している場合に限られます。
17. ゾーン・チェアパーソンは「クラブ役員メンター・チーム」の一員ですか？
- はい、そうです。
 - いいえ、彼らには別の責任があります。
 - 地区ガバナーが彼らを任命した場合に限られます。
18. 公認ガイディング・ライオンには地区ガバナーとしての経験が必要ですか？
- いいえ、知識の豊富な会員であれば、誰でも公認ガイディング・ライオンになることができます。
 - キャビネット事務局に1年間在職した経験が必要です。
 - はい、元地区ガバナーであるべきです。
19. 「クラブ役員研修」は毎回どれくらいの時間で行うべきですか？
- 終日です。
 - 休憩を入れて最短3時間です。
 - 毎回1時間ほどで終えるべきです。
20. 公認ガイディング・ライオンは入会金と会費について説明すべきでしょうか？
- チャーター・ナイトが終わってからに限られます。
 - 彼らが興味を失ってしまう恐れがあるため、当初は避けるべきです。
 - はい、それは重要な問題です。
21. ガイディング・ライオンはクラブに「会員勧誘計画」の立案を奨励すべきでしょうか？
- クラブの2年目に行うべきです。
 - はい、それはクラブの主要な目標の一つです。
 - 新クラブの会員が退会している場合に限られます。
22. 例会への出席率の向上は、新クラブにとって重要な問題ですか？
- はい、それは会員の参加を継続させるために重要です。
 - 当初の段階では、出席しなければならないのは役員に限られます。
 - チャーター・ナイトが終わってからに限られます。